共拾

慶長十一年写本 奥州宮城郡田尻寺蔵

性靈集五

文路

く礼

三月議

性靈集第五

答福州觀察使

此入唐時福州ニテ初メテ陸上スル時ニ狀ヲ勅使賀能自作ニシテ觀察使ニ與ヘシ
其時賀能カニ大師ハ筆ヲ執テ答ヘ
時ニ尋代大法ニ化ヒシ
来酒中遺告見タリ大使ノ入唐新使賀能カ印ヘ福州ヨリ
大唐ニカヘリ日本ニ帰ル狀付津ヘ揚州ヘ南渚蘇州北端ヘ古ヘ揚
州ニ付ヘシ主ノ路ニテ福州ヘ廻ル遠ク狀案使ヲ福州ニ讃賀能
巾記ス日本ニ在ル葛野磨ヘ唐人投聞賀能ト名ヲ問テ唐人

水路ニシテ福州ヘ大唐国角ヘ狀案ヲ以テ使ヲ讃ヘ
西海ニ多ク大唐ノ入唐ノ船ハ菜風ニ依テ揚州明州ニ着ク
況ンヤ唐ノ沙門ヲ以テ使ヲ陸ニ欲ス昇下ル国
使ヲ讃ヘシ其ノ使唐ニ入ル大師ハ中途ヲ讃ヘ

呼尋名ゝ〻ゝ更數隆祀ゝ右大弁益行越前守藤原朝臣善
野麿任補加能ゝゆゝ加賀祝ゝ名京ゝ音ガウトゝ〻ゝ磐點
ゝゝ不初ゝ名ゝ〻ゝ吉ゝ高山雖不招鳥獸ゝ自然翔集ゝ況雖
不呼ゝ奚龍ゝ又以ゝ棲岐ゝ王ゝ治ゝ世ゝ四方不招ゝ万民ゝ自ゝ
歸ゝ世ゝ化ゝ如ゝ有ゝ奚ゝゆゝ〻ゝ寄ゝ〻ゝ〻ゝ〻

法ヲヒラメ中國ニ出ル大唐ヨリ中國ニ入テ天竺ニ入レル諸宗皆日本
中國ニ今不本ニ研神ニ詩ニ詩今作大唐日本ニ南中ノ入中ノ中ノ中ノ庭
ノ所ノ入ノ海知ラズ已ニ作ル大ノ名北中ノ州權現聖人大小菩薩ノ本
戸橋大木ニ参ル願ハ高山ノ峯ニ大木ノ高キ船作ル白人ノ作ル橋ハ木ト
周易ニ黄帝堯舜衣裳ノ天下治ル舟楫ノ為ニ舟楫木ノ為ニ檝舟桴
ヲ利ノ用ノ致遠ノ利天下ノ三義神ニ舟必用本ノ拳ノ拳
其中ノ故ニ刳木ノ橋ハ橋ハ流ノ清ク白玉ノ表ル舟楫ノ白玉表ル
王所ノ為ノ元詩ニ白玉ノ楫惟ニ日入ル君ノ命ノ遠ノ元ノ
表不ノ以ノ言下ノ易其ノ文ノ白玉表ル或ノ伝ノ舟楫ノ内裏ノ内
東ノ以ノ冊名ノ如上記ノ菜ノ文仏陵ノ拾遺記ノ蓬莱山

一名防丘一名瀛洲蓬莱高二百里唐ノ七百里水流有酒石峯玉樹
不管淘洗ノ白桀ノ文ノ深ノ文ノ七生不死ノ滅無山ノ岳ノ文ノ滅論山ノ
西方ノ高須弥山對七宝ノ下ノ出ル隔海中ノ赤ル唐ノ皆五色ノ玉ノ為ノ基ノ
山仙人地仏ノ名ノ所ノ住ノ玉ノ宝ノ宝ノ山ノ中ノ八重ノ宝ノ共ノ日本ノ
漢唐ノ医ノ書ノ昔ノ相續不絶ノ文ノ我國主ノ日本ノ主ノ植武ノ書ノ點
謀ノ文ノ八ノ神ノ之ノ先祖謀ノ顔ノ今ノ帝ノ恒代ノ菜ノ人ノ帝ノ
唐ノ所ノ皇ノ帝ノ人ノ衆行ノ文ノ友ノ年ノ委ノ願ノ急ノ行ノ子ノ國ノ信ノ
文ノ日本ノ主ノ唐ノ王ノ昔ノ医ノ文ノ初大医ノ之ノ之ノ国ノ信ノ日本ノ
土産ノ物ノ多ノ貴ノ文ノ別ノ白玉ノ条ノ外ノ除外ノ医ノ文ノ和ノ姫ノ又ノ
宮ノ方ノ又ノ構ノ向ノ白ノ医ノ文ノ和ノ本ノ産ノ文ノ日本ノ出ノ岸ノ乖ノ文ノ日本ノ

短舟小船ニ誠ハツコフト訓ス要風鬱ガカヒヨハ自ハ
南風ニ反ス又風ニ又東南風名三月次ニ左枝羅風躯羅ス小
有鬼國猛心虎性佐國ス共ニシロニ申ヲ云ニ以氣ス
凡名ニ當来ス人ニ食ス國ニ羅利ノ云名類戚足ニ
憂自ニ或ハロスクムト訓ス葬死ニ離口ハカメ如ニ依風鬼口ニ
ヲ云ニ申ノ一ニ内カメニ横肩ニ又歌時ニ三カムニ又横子鞆切聚
ニ人肩歌自ニ小横ニヲスミ驚代ル陰ニ宅ニ又死處ニ新服
ニ言ハカメニ家ニ夕チヲ飲ニテ人ハセントヲ云天涙ニ又大言ニ又程遠ニ
アキ色ニ言ハ天青ニ色ハ中ニ人ニ国ニ氣色ニ和ニ人ヲ云角ニ中ニ色ヲ
男ニ又恍男ニ又ニ子ニ過赤子ニ得母ニ又ニ法祝弟子得母ニ又ニ獄ニ
疾懷心情赤子ニ城ニ中ニ男ニ森ニ衣情ニ小国ニ作ル国ニ百
穀ニ作ル月四季ニ花ニ男月年ニ人ニ人ト云ニ係月年ノ勅使ニ
私曲事ニ八秋ニ七戒ニ又ニ詩ニ九吳八秋七戒ニ又ニ蓬萊ニ四面ニ情勅
甚ニ四方ニ言ニ近ニ内ニ藤安ハヒサミ阿ムト訓ス貴人ニ和ニ考ニ人ニ稽顙
スルヒヒシ イメスト訓ス其ハ敬白ハ人ニ秋希願ニ顙額ニ高臺桃閣其大東ニ殊
私曲城ニ又ニ別ニ殊ニ内朝見ニ蒙ニ十ニ上客ニ又ニ存ニ勅使ニテ
上官人ニ勅使ニ上合ニ又ニ宣ニ清勅使ニ驚海ニ又ニ主論
言ニ驚鳥ニ老ニ吉ニ鳥ニ又ニ王ニ老ニ訓ス驚ニ面ニ礼ニ主ニ言ニ妙系
其ニ出ル如論ニ印論紙ニ剣真徽ニ主ニ言ニ又ニ主ニ言ニ又ニ後ニ小ニ而大ニ也ニ
驚ニ又ニ風ニ又時ニ使ニ問ニ又ニ存ニ勅使ニ稽ニ貴ニ門ニ主ニ王ニ

は同じ佳同じく寵愛、貴き栄寵に、稟にて千代すまじわたり
人々貴き人々に、上下共に知、指集り並合へる侍人古侍人々申詔に
稟に上下の連に又に君に事金子に蕃つこ八ヶ年祝す毛共只
上下の中に同に蕃に竹符と市王賜、国司に知解国下
給に日行京国家留に一行に賜国司に任禄計に外に音
竹符を二通に多に刻符に初に銅契と銅造に唐像
破に一方に半方に留に都に半方に国下に書に音に両国刻符
あり是に持て後内唐に初に無相違に此度に刻符無く仍類に
所に持て人に思に刻符て初に初に只に家板唐に初に板
其に上に好好作カメに事に唐模ロツンスナシに人に王に
手に好講細に渡に手に下に上に遣に好好偽に
詔に使に初後に服。名に国王服に遣に知に
御異に譲に服に喻に載に籍に古文に世に傳
手に十州記に日本に託に載に延直に王子に別使に契
使に乗に使に顧掌に手に雖に下に内に号に使に
に乗に付に生に置に内に人に生に飲に乗に中に
設に手に未に験に名に其に所に儛に
使に唐大に乗に代に同に交に乗に
手に号に以に以に前に掲に掲別に歴に号に使に将
詔に陳に使に人に皆に陳に司に歴下に拉に使に同に

驚恨（シトロヒウラムト）孤習日俗人四月十三帝崩ス 元弘居民
俗人ヲ以テ隠ミ隠レ住ミ孤ヲ以テ百国未朝ニ百
姓出入ス夏ハ百蟲諸毒入ル 冬ハ百蟲諸毒入ル 永中吾ハ日本人ハ朝廷ニ
未来ニ至ル迄ハ孤ヲ以テ孤ヲ以テ 勿居下 勿ト云ハ 冬月裏ニ子ニ宇
ヲ以テ集ル 蒙古ハ 度蒙ハ 百度蒙ハ 百万人皆人 甚ハ 以人今百州
民入ル 内ハ 高ハ 奥ハ 口ハ 集ル 百ハ 男女人ハ 王
い 蜀 面 豆 切 奥 口 作 向 百 脈 王 脈 ヲ 百 里 蒙 蒙 ハ 如 上 月
付 廻 第 門 頭 ヲ 廻 ヲ 廻 ヲ 別 領 望 ハ 言 室 ヲ 詔 室 共 引
率 ヲ 室 矣 ハ 集 ハ 家 室 ヲ 日 ヲ 居 室 ハ 室 ハ 偏 ハ 如 日 百 人 皆 作 ヲ 其 ハ
俗人今蒙蒙ハ 必 向 日 百 人 帰 其 明 ハ 来 ハ 蒙 梅 室 月 ハ 月 ハ 五 帝
御 ヲ ハ ヲ ハ 忙 ハ 家 ハ 欲 ハ 忙 ハ ス ハ 帝 ハ 忙 ハ 風 ハ 耳 ハ 忽 ハ 言 ハ 色 ハ 憂 ハ 十 ハ 子 ハ
偏 ハ 憂 ハ 人 ハ 集 ハ 付 ハ 手 ハ 逐 ハ 腥 ハ 蛾 ハ 子 ハ 室 ハ 不 ハ 蒙 ハ 蟻 ハ 蒙 ハ 羊 ハ 室
種 ハ 十 ハ 十 ハ 日 ハ 書 ハ 家 ハ 多 ハ 仮 ハ ラ ハ 十 ハ 三 ハ 月 ハ 帝 ハ 習 ハ 文
初 ハ 入 ハ 居 ハ 付 ハ 人 ハ 習 ハ 如 ハ 言 ハ 十 ハ 日 ハ 又 ハ 常 ハ 人 ハ 人 ハ 習 ハ 移 ハ 情 ハ 言 ハ 異 ハ 言 ハ 旦 ハ 傷 ハ

入京 召 入京 長 毋 悔 ハ 雪 中 ハ 文 ハ 往 ハ 毋 閑 無 稽 ハ
吾 ハ 無 文 能 ハ 手 ハ 論 ハ 結 ハ 言 ハ 野 ハ 菜 ハ 命 ハ 言 ハ 子 ハ 曰 ハ 飲 ハ 蔬 ハ 食 ハ 飲 ハ 水 ハ 曲 ハ 肱 ハ
為 ハ 枕 ハ 楽 ハ 在 ハ 其 ハ 中 ハ 任 ハ 蔬 ハ 食 ハ 手 ハ 食 ハ 他 ハ 雪 ハ 峯 ハ 文 ハ 山 ハ 居 ハ 色 ハ 人 ハ 遂 ハ 了
時 ハ 未 ハ 文 ハ 論 ハ 詞 ハ 人 ハ 時 ハ 文 ハ 人 ハ 文 ハ 百 ハ 文 ハ 孤 ハ 人 ハ 十 ハ 人 ハ 七 ハ 年 ハ 了 ハ 文 ハ 桓 ハ 武 ハ 天
王 ハ 依 ハ 初 ハ 代 ハ 年 ハ 在 ハ 居 ハ 人 ハ 雖 ハ 然 ハ 代 ハ 年 ハ 子 ハ 子 ハ 子 ハ 三 ハ 年 ハ 地 ハ 人 ハ 了 ハ 一 ハ 主
ハ 孤 ハ 一 ハ 主 ハ 帝 ハ 人 ハ 之 ハ 命 ハ 長 ハ 日 ハ 介 ハ 一 ハ 主 ハ 人 ハ 人 ハ 任 ハ 童 ハ 了 ハ 文 ハ 任 ハ 桓 ハ 武 ハ 初 ハ 任 ハ

帝王ヨリ百姓ノ人ニ至マデ皆人ノ心任セテ我非ズシテ百姓
来ル交ル移ル同ジ人ノ大師ノ風衣惜ム法ノ変移ル事
多ク隆ル化量堂ニ入ル月歳ノ年月ノ不シテ我レト千
ヲ以テ移ル年ノ移ル年ノ我ハ移ル次第ノ期望ノ如ク序ヲ文
蓮華ノ年ノ往ル迅ル勅矣時ノ来ル意注文序ヲ序ノ
序ヲ四季序ノ之国家ノ帝
ノ帝ノ廿年ノ百姓ノ兼寺ノ中兼二十ノ中稽二十ノ寺ノ
名ノ宮内並居名ノ閣下ノ敬詞ノ私ノ奴婢ノ中並閣
下ノ人ノ兼及不用ノ大ノ国王ノ中ノ天ノ地ノ天ノ下ノ
奴婢ノ侵ノ指ノ音ノ権門ノ千ノ千ノ名ノ洛風

又仁義礼智信君臣父子夫婦三綱五常風ヲ真面ヲ仏代ノ
伝ヲ孔道日本ノ伝ノ始ノ是礼酒ノ始ノ早下ノ詞ノ視
聴ノ奴婢ノ侵ノ指ノ負元ノ計十代ノ時ノ号ノ元慶元ノ廿一
ノ時ノ永慶ノ号ノ

節度使啓　大師御檀那ノ場書立稽ノ求メ
我列ノ我国ノ寺ノ交領ノ節度使ノ年ノ侵ノ指ノ
ノ居ノ国ノ節度使ノ人ノ其国長ノ家ノ内更ノ任生ノ
ノ世ノ一和ノ信解ノ故ノ之ノ法ノ寺ノ与ノ物ノ正ノ
ノ安ノ六
ノ所ノ為ノ坐ノ遠ノ如ノ安ノ和ノ故ノ遠ノ所ノ之ノ遠ノ
坐ノ遠ノ十ノ後ノ十ノ限ノ力ノ十ノ之ノ生ノ非ノ法ノ

中庸に侍る君子有り病世に立て名を揚げんと欲せず人の養ひを受けず
夜に出で夜に入る偏に善を以て人を教へ
多く君子の教を立て
孔子と光明の言顔回
孔丘
我道三聖者情を以て行ひ
我道三聖代晨夕
東南に西天に
居士東方に
遺像
仏法
仏
仏
仏

捨主信ノ手脇舞十回ノ女ノ男ト手ヲ輪金、倫王信ノ人ノ武ノ手ヤ天ノ上ノ指、
内ノ典ノ法ノ大雅ノ大人ノ孝子ノ八子ノ指ノ大ノ初ノ分ノ人ノ人ノ
亭毒ノ天ノ孝ノ初ノ亭ノ亭ノ蓋ノ亭ノ復ノ王ノ獨ノ夜ノ亭ノ品ノ其
祝ノ毒ノ初ノ其ノ獨ノ文ノ言ノ思ノ養ノ育ノ良ノ大ノ文ノ大ノ雄ノ仏ノ名ノ名ノ
行ノ文ノ陰ノ度ノ言ノ文ノ并ノ文ノ言ノ天ノ名ノ法ノ花ノ大ノ雄ノ極ノ名ノ文ノ
孔ノ子ノ大ノ雅ノ爲ノ達ノ方ノ蓋ノ行ノ蔵ノ分ノ典ノ同ノ内ノ典ノ孔ノ花ノ可
幼ノ時ノ愛ノ文ノ内ノ父ノ孫ノ問ノ問ノ是ノ良ノ典ノ而ノ生ノ子ノ世ノ花ノ或ノ行ノ世ノ今ノ立
伴ノ并ノ代ノ手ノ方ノ世ノ陰ノ没ノ良ノ疾ノ孫ノ人ノ多ノ時ノ子ノ娶ノ不ノ娶ノ時ノ王ノ子ノ分ノ代ノ
名ノ子ノ手ノ二ノ人ノ子ノ時ノ孔ノ頃ノ時ノ伴ノ者ノ祝ノ之ノ分ノ子ノ梓ノ楠ノ文ノ人ノ時ノ子ノ自ノ子ノ
ノ孔ノ子ノ名ノ子ノ四ノ日ノ同ノ文ノ者ノ王ノ時ノ孫ノ之ノ二ノ人ノ有ノ

人ノ梓ノ賣ノ一ノ人ノ楠ノ賣ノ梓ノ賣ノ方ノ子ノ子ノ方ノ子ノ楠ノ二ノ面ノ文ノ又ノ楠ノ賣ノ
子ノ子ノ子ノ梓ノ有ノ子ノ面ノ和ノ之ノ子ノ者ノ面ノ子ノ子ノ面ノ子ノ子ノ子ノ子ノ
仍ノ子ノ仍ノ子ノ又ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ
子ノ子ノ不ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ
子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ
有ノ文ノ梓ノ楠ノ作ノ子ノ賣ノ賣ノ人ノ子ノ梓ノ文ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ
楠ノ賣ノ子ノ子ノ楠ノ不ノ脇ノ楠ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ
梓ノ面ノ子ノ梓ノ楠ノ文ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ
子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ
序ノ人ノ皇ノ有ノ子ノ頭ノ鳥ノ二ノ羽ノ子ノ皇ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ子ノ

百五千二百文ニ頭ニ及ヒ一頭不及ハ旦ニ居人皆乳母ニ伏ス
彩人ニ初初ニ人皆乳行自主ニ時ニ人勝ニ時ニ者白馬白象
於ニ於陵服ニ帝ニ广騰ニ法乱ゆ白馬貢ニ四十二章経ヲ
陵士ニ来ル其ニ於ニ寺ニ安置ス白馬寺ニ白象ニ子アリ
二十ニ龍樹仏ニ龍樹ニ矢ニ門ニ入ル道士ニ
死ニ京ニ龍樹下ニ在リ士ニ毒生ニ而龍樹ニ仏ニ
自馬ニ死ス者ニ其ニ白象ニ石ニ花ニ上ニ堆ニ花
振ニ居ニ仏ニ仏ニ眉間ニ光ヲ放ツ中ニ花ニ
帝時王ニ天ニ人ニ人ニ
又ニ仏ニ人ニ

中ニ帝ニ中ニ物ニ被ニ而ニ広騰ニ行ニ南白馬ニ四十二章経ヲ貢ス
来ル庭ニ琴ニ而ニ其ニ而ニ道士ニ表ニ師ニ奏ニ加ニ仏ニ
陵ニ之ニ雖無道士ニ失ニ焼ニ不ニ焼ニ不ニ是ニ俄ニ殊勝ニ而ニ陰ニ王ニ
仏ニ石ニ老ニ僧ニ崇ニ仏ニ信ニ異ニ
仏ニ广騰ニ仏ニ寄ニ特ニ比ニ王ニ后ニ老ニ僧ニ道士ニ広騰
仏ニ火中ニ投ニ道士ニ仏ニ焼ニ失ニ老ニ不ニ損ニ
集ニ仏ニ仏ニ呈ニ呈ニ逆ニ
仏ニ仏ニ都ニ天ニ
仏ニ国ニ仏ニ敏ニ王ニ
仏ニ人ニ
年七月八日誌ス广邪船ニ印度夜ニ斉ニ

空中ニ而忽右眼ニ来入勇中ニ沉沒ス如知隔ヲ是ニ人長服髮長
台倶舎ニ是仏ニ名ル狐ニ名ル付白雪年久蔵若見ル人ハ
如小家ニ是一切有情有中有名相善人中有ハ執伏中有ノ
如大家ニ是極苦相悪之中ニ苦ノ有ル仏ノ上ニ別ノ五ニ弁示
白雪右眼入ル中ノ有リ是ニ可大家ニ是ル人乳水嗜合ル時人ト
ハ是ニ人ノ計ル心乳合者師辛見異子見有師同心
合ハ唯則之間如乳合乳如水不得ニ乳合水以相合九物
物被間文中花乳印水ニ味子水物別ル唯鵝王能和取蓋
ク既非一物法喻有辛ニ合頃二初名自福合故不得ニ
十三僧殘中中十破僧法祥故人教流変ハ流変ハ

曦和ノ日ノ生ル被生女人ノ曦和ノ山中ニ
間有曦和国有女子曰曦和ハ住曦和能生日ノ人ノ曦和ノ子裏
書ル曦和ノ天與太子ノ御ノ出ル日本ル国ニ白ノ主国ニ名ル
不歩ノ天ニ参ノ天ノ行見ル日ノ人ノ日ノ共ニ面ニ家ニ東国ニ方ノ不歩ノ人ノ
東ニ日ノ方ノ不来ノ金ノ住海路ノ仲尼ノ孔子教ノ年ノ月年ノ滑海ノ
不来ル山石ノ月年ノ三ノ山ノ美子ノ美子ノ美姫皇教ノ見ル日ノ来ル深海
沈ノ西ノ上ノ月年国ノ人ノ広石橋ノ上ノ半分ノ広ニ而ノ仏長ノ出ノ破馬ノ中ノ形
沈人愧形ノ故ノ之ノ破ノ石橋ノ人ノ三年ノ略ノ美子ノ造ノ石橋ノ能置ノ
口ノ月出ノ處有ノ人能野石下海石去ノ下ノ沖輙報ノ皆血ノ流ノ面
嶽大士ノ後ノ始到ノ夜叉ノ太子ノ恵思法師後ノ人座
月月天ノ四服ヤトリ

後多之在佐太子傳に上宮太子に大唐衡山に中に六十度没生度多度
行仏法而卅五度多ハ日南更見遷禅師ト廿二度多各人名得比丘ト
即生俗国成在佐太子ト 揭江之真 離 掉 仏破 乞 ハ 無真
和尚ト北大和尚ト大唐 揭 別 龍 奥寺ト大地ト月本ニ仏ヲ広ム
吹類 無 迷破損 ヲ 又 法 仏 ト 鑒 真 ハ 仏 ヲ 合 治 リ
出 乞 者 ハ 日 青 ト 田 托 ト 和 破 ヲ 核 ト 仏 ト 人 ト 下 日 本 ニ 唐 ト ン 仏 大 使
仏 ハ 北 家 ヲ 訳 ン 用 ト 蘇 悪 ー ウ ミ カ メ 鷄 有 仏 ノ 名 ト 言 ハ 無 頭 面
鷄 鳥 鷄 ト 者 ト 祇 リ 縛 ル 多 ト 仏 ト 仏 ト 非 祇 健 ヲ 仏 ノ 女 王 使
ソ ヲ ア メ ノ ハ 木 ル ト ト 木 ト ト 合 内 高 ト ト 唐 ト 訳 ト 仏 ト 人 ト ヲ 言
青 ト 後 ル ハ ヲ 舞 ト 楽 ヲ 琴 ヲ 又 仏 ト 仏 ト 言 ヲ 夫 住 ト 之 ヲ 多 ト ン

仏 ト 見 ヲ 刃 ヲ 仏 ト 琴 ト 高 者 ト 人 ト 以 調 琴 ヲ 人 ト 高 ヲ
信 音 ト 未 詳 ト 緊 ヲ 疾 ヲ ト 百 尺 ヲ 仏 ト 柱 ト 人 ヲ 赤 ヲ 馬
見 釋 名 曰 舟 名 青 翰 千 ヲ 舟 長 ト 行 共 ヲ 名 曰 名 月 諸 曰 陰
日 名 ヲ 仏 ト 人 ト 日 月 ト 入 ト 名 自 仏 ト 人 ト 名 曰 月 ト 名 祇 詩 五 字
ト 陰 ヲ 名 曰 月 仏 ト 夫 ト 人 ト 名 ヲ ヒ ヲ 仏 ト 月 ト 云 洋 ヲ 仏 ト 仏 ヲ 空 ヲ 色
月 月 ヲ 蒼 山 ヲ 鉛 ト 鳴 ト 吹 拳 ヲ 空 ヲ 色 月 ト 只 内 ト 猴 猴 ト 色
ト 人 家 ヲ 貴 ト 好 ヲ 孔 ヲ 好 ヲ 第 ヲ 人 ヲ 名 ト 孔 ヲ 見 ト 帝 ト
不 ト 知 ト 行 ト 孔 ヲ 要 ト 子 路 ト 仏 ト 仏 ト 仏 ト 孔 ヲ 名 ト 姓 月 ヲ 迫 ヲ 我 ヲ 仏 ト 名 ト
言 ト 悔 ヲ 而 迫 ヲ 名 ト 孔 ヲ 子 ヲ 日 本 ト 仏 ト 仏 ト 日 本 ト 仏 ト 孔 ヲ
高 ト 人 ト 本 ヲ 人 ヲ 仏 ト 二 動 ト 仏 ト 三 ヲ 仏 ト 引 ト 人 ヲ 牛 ト 西 ヲ 友 ヲ 子 ヲ 青 ヲ

西方八百由旬に拾西入霊鷲山に方東不来に八百由旬石室羅貝文
石室に至る八百由旬に高さ四十二三里の高き墓石室に千十の
間蔵に貝文あり中に石室に御羅国五天石壁に貝葉に文を
書に具多羅村に方に泊に具葉に山に上に能納に下に五納に泊
に四千五百年に八千に天后皇帝に玄宗皇帝に后に天后
唐代則天皇后廿三年元三年に一切泊に三千余年に国信帰
又臣下に松敏に手に月年国に音信に国信に答に断
服に憂書に直に中に人に憂に作に断服に憂書に直に中に人に憂
に作に断に入に居に泊に身命に求に三尾に書
漸に手に生に葉に書に三千人に一千に交に生に国に十二日

年に世三葉に年に国に方に一千に鶏鶏に小白に葉に葉に食に生に
風に吹に居に泊に又葉に食に極に遠に天に小白に位に地に月に下に
後に小国に生に三に位に月に三に葉に
鶏鶏に巣に葉に葉に食に極に遠に天に小白に位に地に月に下に
鶏鶏に巣に葉に葉に食に極に遠に天に小白に位に地に月に下に
葉に上に極に風に至に則に葉に折に被に五に老に人に月に小国に伝
長鳴に牛に鳴に藤に種に国に長に十に人に上に
三千に中に三に五に月に五に或に位に顔に小に人に葉
初に一に入に言に器に用に流に一に程に八に器に用に人に器に用に
吾に作に器に入に方に何に不に作に器に用に載
金に五に花に五に借に力に載に度に行に以に望に天に陰に七に月に

[illegible]
不知手刷人今ハ一字ニ不学而ノ[illegible]
并来ル諸ノ時ニ法師代捕ニ戒ノ[illegible]
并ニ供養ノ法師ノ[illegible]ニ帝ニ敬ノ[illegible]ノ法ノ[illegible]
塞不聞ル其色ノ王女在ニ高樓ニ聞ル世色ノ其由ノ問ル常帝
本細ニ申ス王女聞テ[illegible]ノ位ニ[illegible]ノ宮ノ[illegible]ノ大悲ノ時哭ル色ニ[illegible]
乞ル法ノ悲ノ今ハ只仏法ノ乗ノ為ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]
遇テ五十五年ノ歳ノ[illegible]ノ大言ノ[illegible]ノ大言ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]
言ハ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]
抵ル[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]
又ノ人ノ変ノ代ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]

ヒテリト訓ス日本ノ元ノ[illegible]言ノ法ノ[illegible]ノ不乳ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]
ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]
国ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]
又ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]
多人ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]
京ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]
内朝ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]
只内朝ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]
論山ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]
山ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]

人多シ不持戒者[illegible]ル少ク無ク子人ノ至ル富山ニ此ノ中所得ル出ル黒山ニ有美玉
山ニ居列裂ル[illegible]ヲ[illegible]ト[illegible]ト[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ト[illegible]ト[illegible]ト

也アテ仮班馬王作文シシシツテ亜テツ二ハセヤ笑シ上ヲ之ニ国賜ヒ
上ハ顔国下ハ賜貢ニ云ハ何モ異人ニ弁サセ合ヒ全好ハ去ハ
世又仮去ル黒月ニ美都猪ヤ納メリヒ多ニ陸陽ヒ美玉商連ヲ
参貴黒初ヲ又呼相ニ都猪ノ讃ニ子ニ人ニ又母ニ国ニ祝ハ拘
又ニツ行ニ乙ツサメツメニ主ヲ初ニ子ニ祝ハ又ニ寄ル雑カ子如ハ足ニリメリナリテ也
彩鳥風鳳ノ鷲ニ雑金鳥ニ山ニ松鶴ニ都猪ノ乙ニサメスノ二乙ニ
山路ヲ子ニ月ニ子ノ如ニ訳ニ上ニ人ニ母ニ人ニ百ニ行ニ都猪子ハ
見ニ百ニ行ニ彩ニ雑浮鳧ニ松行ニ寄ル雑ニノメツニ手ニ全
持ニ子ニ子ニ心ツメツニ初ニ彩雑ヲ下ニリ乙ニ北ニ都猪ニ寄ニ子ハ人ニ子ニ初
百ニ陸鳧ニ高ニ雑金鳥ニ鶴ニ人ニ母ニ一ニ月ニ見相ニ風ニ子ニ彩ニ雑ト

ニ人ニ仙ニ月ニ乙ニ遣ニ泰ニ字ニ徳ニ康ニ人ニ今ニ雑ニ不ニ去ニ雑ニ昌ニ松ニ見ニ泰ニ
芝ニ些ニ公ニ初ニ氷ニ霜ニ又ニ九ニ子ニ月ニ見ニ人ニ国ニ昌ニ和ニ集ニ清ニ山ニ海ニ氷ニ海ニ子ニ山ニ
霜ニ又ニ以ニ除ニ霜ニ用ニ響ニ法ニ人ニ倫ニ廉ニ良ニ妙ニ留ニ憤ニ又ニ魏ニ畧ニ時ニ留ニ憤ニ
時ニ留ニ寿ニ春ニ今ニ始ニ子ニ賜ニ賀ニ子ニ憤ニ牛ニ憤ニ牛ニ生ニ憤ニ身ニ及ニ玄ニ留ニ憤ニ
而ニ春ニ日ニ月ニ三ニ恒ニ世ニ世ニ都ニ牛ニ昌ニ屋ニ生ニ昌ニ如ニ月ニ日ニ寿ニ
八ニ三ニ年ニ年ニ下ニ国ニ牛ニ生ニ子ニ行ニ不ニ元ニ立ニ昌ニ子ニ紙ニ行ニ日ニ国ニ生ニ子ニ留ニ国ニ産
切ニ何ニ行ニ立ニ城ニ三ニ国ニ当ニ国ニ国ニ又ニ袴ニ袴ニ陸ニ又ニ廉ニ花ニ子ニ井ニ安
本ニ貪ニ袴ニ一ニ不ニ行ニ行ニ廿ニ人ニ男ニ国ニ子ニ讃ニ行ニ其ニ行ニ国ニ貴ニ時ニ人ニ
昔ニ日ニ祝ニ一ニ褐ニ今ニ人ニ有ニ又ニ袴ニ之ニ又ニ袴ニ貪ニ袴ニ一ニ不ニ行ニ今ニ行ニ
褐ニ短ニ衣ニ袴ニ八ニ十ニ孤ニ国ニ士ニ豊ニ楽ニ貪ニ人ニ祥ニ三ニ月ニ亡ニ国ニ閑

屋子子ヲ元時ニ洋ニ水流ヲ口ハ人ニ是ヲ如ク生ヲ動ハ日ヲ如ク
散ス文都雅ノ行歩ハ時龍ノ如ク手ヲ人日ヲ如ク生ヲ千万ニ不知ラ易ク
ヲ相然ヲ手ヲ乳ノ如ク人ハ十八ハ人ノ手ヲ紙ヲ赤ク新ク字ヲ在ヲ ほっこ元
人ハ不是ヲ子ヲ水ノ歩ハ煩ハ花ヲ多ク移ノ多ク言ハ文ノ法ノ子ニ印中
並行事ニ庫ノ疾ハ人ノ ハ如ク雷ノ如ク 躍ノ高ク追飛ノ
ほハ風ノ聚雷ハ士ニ平ニ雷ニ疾ノ躍ノ歌ノ躍ノ気ノ追飛ノ躍ハ
言ハ疾ノ主ハ則ノ霧ノ合ノ人ノ霊ノ安ノ文ノ楽ノ能ノ中ノ動ノ素ノ
織ノ年ノ博ノ能ノ羅ノ中ノ記ノ頂ノ 稽ノ習ノ 長ノ人ノ人ノ餐ノ力ノ拉ノ日ノ詐ノ
氣ノ過ノ人ノ言ハ下ノ后ノ注ノ家ノ頂ノ習ノ強ノ力ノ如ノ其ノ器ノ穴ノ山ノ平ノ后
ノ国ノ繞ノ作ノ ハ二ノ都ノ雅ノ威ノ智ノ人ノ歌ノ 渉ノ事ノ堂ノ

類多ノ子ノ北辰ノ天ノ天ノ子ノ命ノ五ノ善ノ国ノ王ノ名ノ山ノ辰ノ后ノ其ノ所ノ
元星ノ共ノ上ノ河ノ衡ノ天ノ顔ノ代ノ何ノ月ノ人ノ名ノ 輔ノ佐ノ官ノ月ノ年ノ摂ノ政ノ
辰ノ河ノ衡ノ共ノ天ノ南ノ注ノ面ノ 北ノ天ノ 性ノ天ノ皇ノ后ノ主ノ光ノ四ノ方ノ天ノ帝ノ
南ノ風ノ曲ノ梁ノ曲ノ河ノ国ノ平ノ静ノ 付ノ 無ノ 風ノ字ノ誤ノ 南ノ 風ノ
所ノ人ノ素ノ王ノ同ノ方ノ文ノ事ノ之ノ 由ノ 北ノ 南ノ 一ノ 年ノ 事ノ 度ノ 琴ノ 南ノ 草ノ 有ノ 之ノ
即ノ南ノ曲ノ面ノ風ノ 北ノ 字ノ 誤ノ 南ノ 西ノ 風ノ 南ノ 西ノ 風ノ 南ノ 西ノ 風ノ 芸ノ 棋ノ 之ノ 之ノ 之ノ 之ノ 言ノ 古ノ 素ノ
マノ山ノ ト ノ 殺ノ 北ノ 人ノ 人ノ 素ノ 王ノ 竟ノ 時ノ 初ノ 輔ノ 佐ノ 人ノ 之ノ 都ノ 雅ノ 輔ノ 佐ノ 人ノ 長ノ
方ノ 文ノ 之ノ 如ノ 之ノ 一ノ 方ノ 以ノ 秋ノ 之ノ 代ノ 多ノ 付ノ 多ノ 之ノ 西ノ 伝ノ 十ノ 人ノ 西ノ 伝ノ 文ノ 四ノ 不ノ 平ノ
又ノ 七ノ 四ノ 辰ノ 之ノ 大ノ 十ノ 年ノ 生ノ 七ノ 人ノ 年ノ 性ノ 品ノ 有ノ 西ノ 伝ノ 人ノ 能ノ 讃ノ 之ノ 是ノ 之ノ
之ノ 伝ノ 修ノ 之ノ 之ノ 之ノ 代ノ 多ノ 之ノ 初ノ 之ノ 慎ノ 修ノ 逆ノ 之ノ 之ノ 之ノ 伝ノ 女ノ 人ノ 天ノ 之ノ 子ノ 之ノ 西ノ

[illegible]有人お具煩性ニ是名須迦頂人迦[illegible]新迦合人是名迦三河那合人[illegible]名
[illegible]河羅陵人是名[illegible]（速ニ乖有頂迦[illegible]名[illegible]）言法四句ヲ曰初ニ声
依四法行ヲ内四法ニ不伝人伝或不伝人伝或不伝人伝[illegible]流乃或
但不伝乃或ニ又ニ伝ヒ次第ニ法性不伝人訓言聲身内ヲ身
等住不変等[illegible]次第ニ等ニ人ヲ訓ニ伝等ニ是名伝[illegible]
不伝藏ヲ[illegible]ニ是ヲ身若有表四不伝[illegible]知ヲ手指ヲ[illegible]
藏不伝止乃ヲ第住不[illegible]伝不乃[illegible]若福[illegible]ニ[illegible]内ヲ手[illegible]
父ヲ是生[illegible]由不初[illegible]大ヲ[illegible]ニ訓名名乃第ニ乃名[illegible]
真実ヲ速若言ヲ身記等[illegible]名乃或若言ヲ身等住不[illegible]是名乃
[illegible]孩板都[illegible]四伝四[illegible]伝[illegible]塞[illegible]奥[illegible]布[illegible]

生例ニ言不言[illegible]等[illegible]都等一言[illegible]
[illegible]伝[illegible]ニ[illegible]ヲ[illegible]笑[illegible]
[illegible]ヲ[illegible]遠[illegible]ヲ日五十言ヲ[illegible]
[illegible]疏ヲ[illegible]伝[illegible]
面ヲ大[illegible]相[illegible]人[illegible]
[illegible]詩賦[illegible]
[illegible]七[illegible]漢[illegible]大海一月[illegible]
明使術機[illegible]漢陽暦[illegible]三[illegible]言明[illegible]
[illegible]之[illegible]祈[illegible]真[illegible]五日内明[illegible]
[illegible]明ヲ[illegible]迦[illegible]ヲ[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]勝人ニ有リ是ニ杞梓文[illegible]ニ杞梓ヲ木ニ長ル木ニ[illegible]人ニ
[illegible]ニ有リ然用ヒ北ニ楚天[illegible]ニ出ル文[illegible]ニ世ニ[illegible]
下ニ[illegible]ニ利根能敏ニ五[illegible]ニ下ニ[illegible]ニ[illegible]
[illegible]ニ土行ヲ[illegible]ニ利根能敏ニ行ヲ[illegible]ニ[illegible]
世[illegible]ニ[illegible]ニ[illegible]ニ

片に真言を学ミウ貫(キ)スルに明時に被召て大内に上り給
へ今月年植武皇帝勅令客僧聊に在唐す引領白王花
久一子ミヲ皇花都御出世城まで作法白王帝の見義
花敬人引領ヒシヒイテ多勢烈て都に行向き言設久に在唐
都に俳徊ス的見乳に手を入れ有紙共日月移て
餘令故的セントスルの云一子に白皇花勅役御賀能手に言ハ設
久在唐に皆勅役言助人に奏共対人に不為の事に
的セントの云付引領カイツクロイテ人形伺候ス白王一子に皇
花月年都恒武皇帝指引領行向千御上落子に言設
久在唐に徳恒武奏ケ的蔵の百月に移り給て余令の
者早く的セントの白駒に一子に白王一子に行駒に立て
移ハ子に黄猴に友猴子に私に俗ハ白猴に僧ハ黄猴に二月
厭納袈裟状
是に連星に与書ニシテ布施和尚に献ス舟に牧
和尚に右沢考語に訳ハ敬礼に礼拝に仏手に諸に仏法に
首に訳ヒカヘスト訳額に代付頂礼に子に和尚に敬礼に考語
翻に我友に生涯生て巧に居に不皆出和に人に日年拝盃
盃に出家に子に錯に冠キ情東也
陰道山居に子に落髪餘猫杖に出家に子に錯に冠キ情東也
落に落髪に指に上に如法誠笠に京変る礼に学に頂髮暦

七月ニシテ歸ニ僑ヲ所石ヲ叫ブ隋ノ隋ノ僑ヲ
兩人ニ報微笑ス尺タリ問律福海ニ
過祇達ヲ以彼岸ニ以上四天安ニ
受枳樹ヲ三心ノ年ニ無ク戒偈等ノ諫誨ヲ
父敦ノ心ニ浮ブ憂ヲ寺ニ戒ノ年笑ヲ
内ノ外ニ刹ニ住浮憂ノ死ハ復父不子羅刹食張不子思ハ無
戒ヲ三ニ仮ル花令ノ復ニ戒ヲ不祇思ハ年ノ惜ハ憂ノ持花
ヲ戒ノ寺ニ持ヲ戒ノ破ノ花ヲ讓ヲ持ヲ世ノ祇ハ道ノ
寺ノ行ノ讓持花ノ徒ノ内ノ典ヲ辰情ヲ三ノ寺ノ四ノ
寺ヲ天ノ尺タリ年ヲ誨萬ノ年後ノ礼夫ノ三ヲ諫誨

去一ヲ四宗大寺ノ憂ヲ万ノ寺四ノ仏ノ
一生ヲ訶多仏ヲ美音ヲ
ハ聞及ヲ年ヲ真言ノ授ノ其人ノ真言ノ有
二ノ天眼智礼明ノ隔ヲ万礼明ノ行ノ誦ノ
奉ノ法ノ仏ヲ像紙ヲ具ノ瞻ヲ人ノ同ヲ行ヲ
仰君瞻ノ住具ノ皆ノ戸夜ヲ毛夜ノ他目ノ一月ノ朝ノ日ノ始ノ
ノ許ヲ及ノ光ヲ又ノ曰ノ貴ノ大陽精ノ又日ノ初ノ月ノ他日ノ
三ノ八ノ十ノ日ノ兩掃共ノ流ノ給仕ノ食ノ門徒ノ
ヲ仰事ヲ初掃治ノ多ノ一万ノ法ノ日ノ千ノ一仏ノ尺
ヲ言ノ建星ノ右人ノ在ノ年ノ房ノ祇ノ氏ノ

法水ノ蒙ムルトコロ[illegible]大丈夫[illegible]
一用ニ[illegible]陳[illegible]
[illegible]加衣出衣、老僧[illegible]
ムル[illegible]
[illegible]人[illegible]
[illegible]
雑ノ金手[illegible]雑ニ[illegible]
[illegible]
雑[illegible]
[illegible]
[illegible]

物変氏振おノ以上事ノ勘ニ日三ハ和典学ノ回易ノ翌ノ請於ハ学ノ集
子夜学メ箱千美ニ子ニ孫氏ノ世鉛ニ孫家食ノ論書映ニ写
後ニ金聲玉振ノ俊ノ義ノ積同ノ鉛素集ノ歩ノ源ノ文
章ノ学ノ学メ白ハ人ノ典ニ源於鉛素ノ大学ノ研表月ノ蓄間ノ
素懐鉛筆ノ住ノ油素箱ノ鉛彩筆ノ伊ニ鉛ハ墨素ハ遊
ノ一ニ鉛スリ三ノ十二リノ以作硯ノ但ノ手動ノ弱ノ東史懐ノ
復則懐鉛筆ノ行列ノ補ノ持ノ顔氏家訓ノ握素懐ノ鉛ノ
ノ山川ノ文れ而御ノ居ノ日ノ学ノ博ノ物ノ知ノ土ノ元ノ
陵沿和名其習ノ大ノ相傳ノ槐林ノ学海ノ文学ノ氣ノ名ノ槐
木ノ強ノ所ノ槐ノ老ノ懐ノ人ノ十ノ人ノ強ノ懐ノ十ノ人ノ強ノ懐ノ十ノ人ノ訓ノ

ノ面ノ所ノ之ノ於ノ他ノ所ノ世ノ学ノ学ノ文ノ又ノ代ノ物ノ学ノ金ノ玉ノ振ノ作
又ノ世ノ文ノ后而御ノ老ノ習ノ且ノ習ノ学ノ学ノ学ノ
荏苒日月ノ生ノ移ノ資ノ生ノ文ノ在ノ居ノ間ノ堪ノ之ノ所ノ国
所給ノ文ノ居ノ王ノ学ノ面ノ住ノ間ノ衣ノ糧ノ下ノ賜ノ束ノ脩ノ讀ノ書ノ用ノ文
師ノ台ノ学ノ四ノ文ノ内ノ因ノ子ノ文ノ獻ノ師ノ学ノ回ノ礼ノ陶ノ元ノ上ノ知ノ玉
獻ノ中ノ知ノ獻ノ羊ノ肉ノ大ノ文ノ鳥ノ凡ノ人ノ雑ノ文ノ子ノ人ノ工ノ高ノ鶏ノ十ノ
小ノ束ノ脩ノ寺ノ徴ノ生ノ信ノ文ノ徴ノ生ノ力ノ妻ノ橋ノ下ノ梁ノ分ノ大ノ而ノ浮ノ
雖ノ徴ノ徴ノ生ノ文ノ不ノ義ノ面ノ而ノ橋ノ下ノ待ノ丹ノ大ノ多ノ子ノ孤ノ溺ノ枹ノ朴ノ子ノ
徴ノ生ノ子ノ廿ノ有ノ契ノ約ノ合ノ橋ノ下ノ候ノ共ノ水ノ年ノ彼ノ不ノ来ノ約ノ不ノ顧ノ流ノ
懐ノ柱ノ而ノ死ノ雖ノ有ノ信ノ廿ノ之ノ信ノ固ノ約ノ年ノ信ノ今ノ信ノ之ノ文ノ年ノ

留学期限。蜂令ヒトヲ人令ヒ天皇蜂蟻令ヒ至ニ位ニ仕護ク
計至ニ宣ヒイヤシクカロキ人令ヒ早ク祠ニ転スト磬ヲ度ニ古ニ貪
霧轉ヒテ開歴ニ動ヒ天地ヒ元詩ニ動ヒ天地風鬼神ノ莫
必ヒ詩ニ今ヒ日祠ニ借ヒテ琴ニ天ニ天ニ神農氏前桐ニ琴ノ
神明ニ応ヒ位ニ合ヒ天下ニ政ヒ第三帝南風曲
ヒ前ニ琴ノ曲ノ長ニ第三帝王世記ニ言偃ヒ文記ヒ
言偃ハ呉人字子游前琴ノ治武帝ニ受ヒ言武ノ言
礼子長ニ聞伝歌ニ声弧ヒ賞公ヒ而到ヒ君子ヒ知
愛人ニ人ニ知易使ヒ桐琴ヒ一国ヒ
武帝ノ国ノ欲研ヒ孤勤ヒ
五車ニ文ヒ手文ヒ人ヒ文ヒ言ヒ此琴ノ一部ヒ得ヒ五車載
セテ雖ヒ力ヒ論ヒ祠ニ此琴ノ恵子ヒ事ヒ五車積
ハ尤ヒ琴ノ玄ヒ事ヒ積ヒ不ヒ
作漢書ニ蔡邕ヒ琴ヒ太ヒ過ヒ呉人呉桐ヒ
相ヒ烈ヒ翠ヒ有ヒ美ヒ其尾焼ヒ
欲ヒ美蔡邕ヒ焼尾ヒ焼ヒ猶ヒ時人請ヒ
本ノ作ヒ琴ノ号ヒ美尾琴ノ音ヒ故ヒ其
興勧ヒ海ヒ子書
藤大使ヒ賀能ヒ賀能方ヒ
ノ方ヒ五ヒ国ヒ河ヒ居士ノ方ヒ

簾ニ並テ有ル国ニテ天地ノ大ニ秘ル段ニ初テ貢ル唐土貢
物ノ段ニ奏ル段ニ偶無ル人ニサカヒテ奉渇ル封面ル
ヲ見ル帝書慌テ大ニ慌テ動止ル感ジ恨ル我ヲ
思ハ行住ニ人ニ臨ル段ニ遣居ル留ル人ニ有ル遣ル
ヲ子ニ恨ル帳ニ入ル入ル孤ス周旋ス思ヒメグラス多ニ歩ル暗ル憂ル
ヲ子ニ顔ル彦ニ入ル入ル孤ス

110X
56
10